

日立署管内の労働災害発生

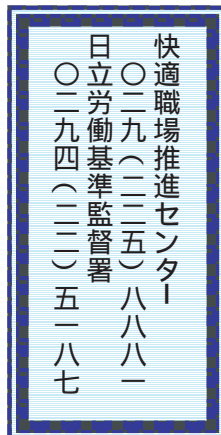
(速報)
平成14年11月現在

業種別	平成14年	前年同期	
計	(2)164	(4)199	
製造業	(0)57	(0)77	
鉱業	(0)1	(0)0	
建設業	土木	(1)12	(1)10
	建築	(1)17	(1)18
	その他	(0)2	(0)8
	小計	(2)31	(2)36
運輸交通業	(0)21	(0)25	
貨物取扱業	(0)1	(0)2	
農林業	(0)5	(0)3	
畜産水産業	(0)1	(0)1	
商業	(0)21	(1)25	
その他	(0)26	(1)30	

平成14年の労働災害の発生件数は、全国、県内、当署管内ともに減少しています。しかし、県内の死亡災害は、12月27日現在57件で、前年の50人を大きく上回りました。

年末年始は、作業や生活のリズムが変りやすく、災害防止のための配慮が特に必要となります。「安全最優先」の原点に立ち返り、無災害の1年をスタートさせましょう。

(注) 休業4日以上 の災害
()内は、死亡者の内数



「仕事場が寒い、暑い」「機械の熱で暑い」「機械の音がうるさい」「パソコンの画面に光が反射する」「作業スペースや通路がすっきりしない」・・・
 このような状態は、ふだん気がつかなくつたり、あきらめていたりするものですが、改善する効果は意外と大きく、職場の快適度は想像以上にアップするものです。
 当署および「快適職場推進センター」では、類似の事例や奨励制度を用意して職場の快適化をバックアップしています。小さな改善でも、奨励制度が利用できる場合がありますので、まずはお電話を。

職場の改善を思い立ったら
まずはお電話を!

作業環境

不快と感じることがないよう、空気の汚れ、臭気、温度、湿度等の作業環境を適切に維持管理すること。

・空気環境

空気の汚れ、臭気、浮遊粉じん、喫煙

・温熱条件

温度、湿度、感覚温度、冷暖房条件、(外気温との差、仕事にあった温度、室内の温度差、気流の状態)

・視環境

明るさ、採光方法、照明方法、(直接照明、間接照明、全体照明、局所照明)、グレア(まぶしさ)、ちらつき、色彩

・音環境

騒音レベルの高い音、音色の不快な音

・作業空間等

部屋の広さ、動き回る空間(通路等)、レイアウト、整理・整頓



職場快適化改善事例